

輝 継
KIZUNA発行者
諫早市立真城中学校
校長 山内 昇

学校教育目標

- 広い心と公正な判断力のある、情操豊かな生徒を育成する。（徳育）
- 自ら求めて学び、豊かな知性を備え、創造力に富む生徒を育成する。（知育）
- 健康でたくましく、忍耐力に富む生徒を育成する。（体育）

○ 部活動の地域展開（地域移行）について（その1）

体育大会が終了し、運動部活動に取り組んでいる生徒にとっては、最大の目標である諫早市中総体が6月に迫ってきました。「その日は必ず来る!」という言葉を紹介しましたが、早い人はあと2週間後には大会の本番を迎えます。悔いの残らないように、しっかりと準備に取り組んでほしいと思います。

また、本校としては部活動の**地域展開（地域移行）**の準備も行っていきたいと考えています。特に、**令和8年度からは休日の部活動を地域展開**し、令和13年までには平日も含めて地域展開へと向かうロードマップとなっています。保護者の皆様からも、地域展開（地域移行）についてどのように進めたらよいかのご質問をいただくことが増えてきました。本校では、市中総体後の新チームを対象に、6月26日（木）に市教委担当者からの説明会を計画しています。そのうえで、今年度末（令和8年3月末）には、地域クラブの登録ができるように準備をしたいと考えています。

諫早市における**地域展開の形態**としては、以下の5つのパターンを想定しています。

☆ 地域クラブへの移行の形

(1) 保護者・外部指導者型地域クラブ

- ①現在の部活動が休日のみ地域クラブに移行
- ②平日は部活動で活動し、休日のみ複数校で地域クラブに移行して活動

(2) 競技団体主導型の地域クラブ

- ・競技団体が主催する合同練習会を基盤に、休日のみ地域クラブをつくり移行（陸上がこの形を試行中）

(3) 既存のクラブチーム・道場

- ・既に地域に根付いているクラブチームや道場、（小学校のクラブチーム）で休日のみ移行

(4) 民間クラブチーム（スイミングや体操）

(5) 民間企業クラブチーム（企業が立ち上げたクラブチーム）

当面は、(1)の現在の部活動（拠点校を含む）が、休日のみの地域クラブとして活動し、中総体（新人戦を含む）以外の大会に参加していくケースが一番多いと考えています。その際に、運営の方法やクラブの規約、活動費や指導者への手当などについて、整理をする必要があります。

なお、**学校の部活動から地域クラブに移行**した場合は、これまで通り、**学校の施設を優先的に利用**することが可能です。**部室や用具の利用**も同様です。

生徒たちの活動の場を保障するとともに、将来に渡って継続的にスポーツ活動に親しむことができる機会を確保していくために必要な取組だと考えています。部活動の地域展開（地域移行）については、何回かに分けてお知らせしたいと考えています。次回の学校だよりで、「その2」を掲載予定です。



○ 体育大会の感想を紹介します。

保護者の皆様から、体育大会の感想を寄せていただきました。本当にありがとうございます。今後も、学校行事の後で、アンケートフォームを活用しながら、皆さまからの感想やご意見をいただきましたと考えています。以下に、いただいた感想の一部を紹介します。

天気を心配していましたが、無事に行われて良かったです。子供達が一生懸命競技に向き合い、力を合わせ、またダンスなども皆ニコニコしながら楽しんでいたようで、体育祭を皆で作り上げていた事がとても素敵だなと感じました。一つ、心残りがあったことは、入場行進があれば良かったなあと思いました。今年はブロック対抗でなかったり、プログラムの都合や、練習する時間が無いなど、諸事情があったかもしれません。クラス対抗で加点競技にするなど、再度取り入れて頂くのはいかがでしょうか。家族からは、入場行進があるものと思っていたようで、子供達の行進姿を見たかったようでした。

最後に、今年で中学校最後の体育祭だったので、我が子や周りの子供達の成長ぶりを改めて見せてもらえて、とても満足しました。ありがとうございました。

子供たちはみんなとても楽しそうで、その中にも一所懸命さがあり、どの学年もそれぞれの良さがあって、観ていてこちらもととても楽しくなりました。より強固な絆になったと思いますので、こらからの学校生活に活かしてほしいです。先生方もお疲れ様でした！

本日の体育大会が無事に終わり先生方をはじめ地域の皆さんに感謝致します。天候の心配もありましたが子供達の熱意で天気も味方してくれたと思いました。輝継『きづな』のスローガンを掲げ生徒一人一人が輝いた体育大会になっていました。個々の役割もキラキラした表情で頑張っていた事や仲間への声援も印象に残りました。親も勉強させられました。成長も間近で感じこれからの生活においても受け継いで欲しいと思います。真城中学校バンザイ

体育大会に至るまでご指導ありがとうございました。中規模校の良さでしょうか、全体的にアットホームな感じを子ども達の表情からうかがえました。放送の個人のコメントは楽しかったです。欲を言えば個人競技をもう1つ増やして欲しいかと思いましたが（綱引きや2学年合同の表現より）又、昨年は確か駐車場の案内が事前にありましたが、今年度は当日の朝でしたので早めに頂けると良かったのかと思います。先生方の真城レンジャーTシャツかっこ良かったですよ！ぜひ来年40回体育会には子ども達も着れるといいなあと思いました。お疲れ様でした

4月に高校の体育祭を観ましたが、高校生に負けなくらい自主的に行動出来る生徒が多く、見ていてとても気持ち良かったです。我が子がみんなを引っ張る姿を見て成長を感じました。放送も、聞き取りやすく独自性もあって、目でも耳でも楽しめました。短期間での準備、練習は大変だったと思います。ありがとうございました。うちは今年初めての中学の体育大会でしたが、生徒が主体になって取り組まれている姿に感動しました。午前中開催になり時間が限られていますが、小学校とは違う、リレーや徒競走以外の競技（借り物競走や部活動のリレーなど）もあったら見てみたかったなあと少し感じました。

応援する気持ちや頑張っている姿が伝わりとても良い体育大会でした。また、開会前でもすれ違う保護者などに元気に挨拶をしていてとても気持ち良かったです。種目についてですが、2、3年生のダンスは例年通り学年別が良かったと思いましたが。時間がないとは思いますが、たとえば進級前からダンスリーダーのようなチームを学年単位で作り、早めから動き出す事で生徒も自主性や達成感や一体感など強く感じられるのではないのでしょうか。3年生は最後だったので、学年の色を出して欲しかったなと思いましたが。また多すぎたのでわが子を探すのも大変でした。綱引きは、一回勝負の潔さが良かったです。

他には、保護者の方の応援について、競技によって場所（前後）を入れ替わるなど、多くの人が参観しやすくするための工夫・配慮がほしかったというご意見が多かったです。次年度、保護者の皆さまにもご協力をいただきながら、改善に努めていきたいと思えます。また、市の総合防災訓練と同日であったので参観できなかったというお声もいただきました。こちらは市と情報共有をしたいと考えています。貴重なご意見をいただいたことに感謝しています。本当にありがとうございました。



○ 今日の給食（21日）

21日は、いり

やき、アジフラ

イ、干し大根の煮物でした。いりや

きは、対馬の郷土

料理で、海の近く

ではブリなどの

魚、内陸部では鶏

を入れて、これにたっぷりの野菜を加えた寄せ鍋です。具材のうま味を含んだスープは絶品で、そうめんやそばにかけて食べると最高だそうです！アジフライは、「アジフライの聖地」を、あじの水揚げ量日本一を誇る松浦市が宣言しています。今日は、県内の有名なメニューが並んだ日でした！

また、明日と明後日は、諫早市内（長田）の農家の方から寄贈していただいた玉ねぎ（約1トン）が使われたメニューだそうです。メディアで贈呈式の様子が紹介されていました。新鮮な地元の食材を楽しみたいと思います。

ニュースによると、諫早の玉ねぎは、約120年の歴史があるそうです。

